

2024年11月18日

報道関係者各位

合同会社KAKOI

プレスリリース

経済的に恵まれない子どもたちを応援したい

東郷町子ども食堂とタイアップして、クリスマス会に米粉パスタを提供します
～食事を提供するだけじゃない、居場所づくりと学びも一緒に～

合同会社KAKOI（本社：愛知県愛知郡東郷町、代表社員：椿 正人）は、2024年6月、小麦アレルギーの子どもが食べられる冷凍米粉パスタ「国産米粉100% おいで食べ米！」の販売を開始しました。東京や大阪のイベント出店時には、独自に524人にアンケート調査を行った結果93.0%の方から「おいしい」と回答を得ました。

2023年9月から活動を始めた東郷町子ども食堂は、毎月2回、地域のコミュニティセンターやいこまい館で開催されています。10月に子ども食堂を主宰する岡田さんから、元教員の私に「学びの手伝いをいただけないか」と相談を受けたのが始まりです。12月21日に東郷町いこまい館で行われる子ども食堂クリスマス会には、米粉パスタを提供します。



↑ 製品パッケージ



↑ 前回の子ども食堂の様子

■子ども食堂は「食べられない子がいくところ」ではなく、人との交流の場

当社が米粉パスタを開発したきっかけは、教員時代に起きた食物アレルギー事故を体験したことです。食物アレルギーをもつ児童生徒の中には、触れるだけでもアレルギー反応が起こる重篤なケースもあります。そのため、机を離して会食するような場面を毎日のように見てきました。みんなが楽しそうに食べながら話をしている姿を、寂しそうに見ている姿は、今でも心に残っています。

子ども食堂は、単に食事を提供するだけでなく、一人で食事をとる「孤食」をなくす取組でもあります。みんなと一緒に食べることで生まれる交流は、子どもたちの成長に欠かせない場と考えています。子ども食堂の想いと米粉パスタの想いは、「みんなで一緒に笑顔で！」という共通した願いです。